

《 選手注意事項 》

(1) 召集開始及び完了時間は次の通りとする。

	召 集
開始	競技開始 25分前
完了	〃 15分前

(2) 召集方法

選手は召集時間が来たら、召集場所で印をつけた後、召集場所で競技者係の点呼を受け、ナンバーカードを見せる。

(3) 召集に遅れた者は一切出場を認めない。(備え付けの時計で競技は進行する。)

(4) フィールド競技は、召集完了時間(20分前)に現地へ移動し、審判員の指示に従うこと。

(5) トラック・フィールド競技両方にまたがって出場する者は、代理人をもって、召集に応じ、本人はフィールド審判員に申し出てトラックの方を先に行うこと。

(6) トラック競技の予選レーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラムの記載の左側の番号で表す。

(7) スパイクピンは以下の長さの平行ピンを使用すること。

トラック種目・走幅跳・三段跳…9mm以内 走高跳・やり投げ…12mm以内

全天候型でも使用できるとされている鋭利なピン付きスパイク(ニードルピン)は使用できない。

(8) 砲丸・円盤・ヤリは競技開始1時間前から30分前の間に、本部横にて検定を受けて使用してもよい。

(9) リレー種目に出場するチームは、そのオーダーを召集開始1時間前までに競技者係に提出すること。

(10) 各種目3位まで表彰する(随時放送で連絡を行う)。

(11) 選手・競技役員・その他大会総務が認めた者しか競技場内には入場できない。チーム関係者・クラブ関係者・保護者の競技場内への入場は一切認めない。万が一、無許可で競技場内に入場した場合はチーム・クラブに対し何らかのペナルティーを科す場合がある。

(12) 貴重品については、各自の責任において管理すること。万一紛失した場合、主催者はその責を負わない。

(13) バーの上げ方(同記録で優勝を決める場合、走高2cmとする。)

男子走高跳(1m35) 1m40 1m45 1m50 1m55 1m60 1m65 1m70 1m75 1m80……以後3cmずつとする。

女子走高跳(1m10) 1m15 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 1m50……以後3cmずつとする。

(14) 決勝の番組編成及び抽選は番組編成員が行う。

(15) 競技中に生じた傷害事故については応急処置のみ行うが、あとは出場クラブ(本人)で事故の処置をすること(主催者はその責を負わない)。また、熱中症が疑われる場合にはその症状により医務員の判断にて救急搬送するが、その際にはクラブ関係者・保護者を呼び出すので早急な対応をすること。尚、投てき練習は危険防止のため、召集完了後、役員の手指示により競技場内で行うこと。

(16) 記録証明書希望者は、大会総務まで申し出ること。(1通300円)